



TDKって、どんな会社？



TDKは、設立されてから75年以上の長い歴史を持っています。その年月は、まさに日本の電気・電子製品の発展とともに歩んできた年月です。

はじめに

TDKは、フェライトの発明がきっかけでつくられました。

フェライトとは、鉄のさび(酸化鉄)を主原料にして、焼き固めてつくった焼き物の一種。鉄などと同じように、磁石にくっつく性質を持つ磁性体といわれる物質です。1930年、東京工業大学電気化学科の加藤与五郎博士と武井武博士がフェライトを発明し、5年後の1935年、フェライトを製品にするために会社がつくられました。その会社が、現在のTDKです。



加藤与五郎博士



武井武博士



第1号フェライトコア

フェライトは、日本人が世界で初めて発明したんだよ！



社名の由来

TDKが最初につくられたときの名前は、「東京電気化学工業株式会社」でした。

長い社名だったため、その後、東京(Tokyo)電気(Denki)化学(Kagaku)の頭文字をとって、1983年、TDK株式会社としました。



世界に通じる親しみやすい社名に！

マークの意味

TDKのマークの形は、電子計算機と磁性材料(磁石にくっつく性質を持つ物質)を三角や四角を使ってデザインし、「電子工業の世界の重要な部分を接続する」という意味を表しています。社名と組み合わせると、TDKの製品・サービスの品質を保証するシンボルとなっています。



経営理念

会社には、「経営理念」というものがあります。経営理念とは、会社の考え方を具体的に実現していくための方針です。この方針を言葉で表したものを「社是」、そして社員が心を一にするための言葉を「社訓」といいます。

TDKの社是

「創造によって文化、産業に貢献する」

TDKの社是における創造とは、モノをつくることだけでなく、文化的なこと、精神的なこと、世の中のあらゆることについての「つくる」ことを意味しています。TDKは、「つくることを通じて、社会に役立つことをしていきます」と宣言しているのです。そして、良い製品をつくることはもちろん、環境保護や地域社会の活動などに協力することで、言葉を行動で示しているのです。

TDKの社訓

夢 勇気 信頼

TDKの社訓は、TDKが良い会社として成長しつづけるために、社員に持ってほしい理想の心のあり方を表しています。これが社員の心の支えになっています。

夢

常に夢をもって前進しよう。
夢がないところに、創造と建設は生まれない。

勇気

常に勇気をもって実行しよう。
実行力は矛盾と対決し、それを克服するところから生まれる。

信頼

常に信頼を得よう心掛けよう。
信頼は誠実と奉仕の精神から生まれる。